

「i-フィルター」サービス利用規約及び個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）

本「i-フィルター」サービス利用規約（以下「本規約」といいます）は、デジタルアーツ株式会社（以下「デジタルアーツ」といいます）が提供するフィルタリングサービス「i-フィルター」（以下「i-フィルター」といいます）サービスをお客様が利用するにあたっての利用条件を定めたものです。本規約を契約の内容とすることにお客様が同意した場合に、お客様とデジタルアーツとの間に本規約を内容とする「i-フィルター」サービス利用契約（以下「本契約」といいます）が成立し、お客様は「i-フィルター」サービスを利用することができます。お客様は本規約を契約の内容とすることに同意しない場合は「i-フィルター」サービスの利用を中止し、「i-フィルター」サービスその他「i-フィルター」サービスに関連するプログラム等及びそれらの複製物の全てを削除するものとします。本規約の内容は、「i-フィルター」サービスご利用開始前に、お客様とデジタルアーツとの間でなされた全ての協議、合意、説明又は一方から提供された資料に優先するものとします。

第1条（「i-フィルター」サービスについて）

1. 「i-フィルター」サービスの利用は、日本国内に限るものとします。
2. 「i-フィルター」サービスには、将来、さまざまなサービスを追加したり、又は変更、削除したりすることがあります。

第2条（インターネット環境）

1. お客様には、自らの責任と費用でインターネット接続に必要な機器やプログラム、通信手段等（以下「インターネット接続機器等」といいます）をご用意いただき、それらを適切に設置、操作いただく必要があります。
2. インターネット接続機器等の準備、操作方法及び利用による損害等に関する責任はお客様が負うものとします。

第3条（「i-フィルター」サービス利用許諾について）

デジタルアーツは、お客様による「i-フィルター」サービスの利用条件を次の各号に定めます。

- (1) デジタルアーツは、「i-フィルター」サービスで使用されるプログラム（以下「本プログラム」といいます）、ドキュメントその他関連する有形・無形の構成物（ソフトウェアプログラム、データベース、アイコン、画像、文章、マニュアル等の関連ドキュメント等を含みます）に関する一切の知的財産権（著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利を受ける権利を含みます）を意味します。以下同じ）を有しています。「i-フィルター」サービスについて、お客様には、ダウンロードによっても本契約で許諾された「i-フィルター」サービスの利用権以外は何らの権利も発生しません。
- (2) デジタルアーツは、お客様が本規約記載の内容に従うことを条件に、お客様に対し、「i-フィルター」サービスを日本国内において利用できる非独占的、譲渡不能且つ再許諾不能な利用権を許諾します。
- (3) お客様は、デジタルアーツから事前の文書による同意を受けた場合を除いて、「i-フィルター」サービスの全部又は一部を複製、公開、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案又は第三者へ利用許諾しないことに同意するものとします。ただし、「i-フィルター for ネットカフェ」をご購入のお客様は、お客様の顧客に利用させることができるものとし、そのために必要な範囲で本プログラムを複製することもできる

ものとします。なお、当該顧客による利用は、お客様による利用とみなします。

(4) お客様は、本プログラムを改変、改造又は二次利用したり、リバースエンジニアリング、逆アセンブル等の方法でソースコードを解読したりしないものとします。万一、お客様の改変、改造等により、「i-フィルター」サービスに何らかの欠陥や障害が生じた場合、デジタルアーツは一切の責任を負いません。

(5) 「i-フィルター」サービスの利用許諾は、本契約が終了した場合、直ちに終了します。この場合、お客様は保有している本プログラムの複製物を全て消去しなければなりません。ただし、複製物の消去がお客様にとって客観的に不可能な場合はこの限りではありません。

第4条（会員特典について）

1. デジタルアーツは、お客様に対して、デジタルアーツから提供されるシリアルID又はユーザーID（以下「ID」といいます）ごとに「デジタルアーツクラブ」への登録を行うものとします。当該登録により、

お客様とデジタルアーツの間で「デジタルアーツクラブ」の会員契約（以下「会員契約」といいます）が成立し、本プログラムに関する問い合わせ対応、デジタルアーツの判断により行う本プログラムのバージョンアップ（マイナーバージョンアップ、リビジョンアップをいいます）版の提供、各種情報の配信その他デジタルアーツが別途定めるサービス等の会員特典（以下「会員特典」といいます）が提供されることになります。

2. お客様に対する会員特典の提供は、別途デジタルアーツと業務委託契約及び個人情報保護に関する秘密保持契約等を締結した第三者により提供される場合があることにお客様は同意するものとします。

3. お客様は、会員契約期間が終了する以前にデジタルアーツが定める手続きに従い、IDごとに会員契約を更新することによって、継続して会員特典を受けることができるものとします。

4. 会員特典の提供期間中に会員契約が終了した場合には、第15条に定める場合を除いて、会員特典の提供に対して支払われた対価（以下「会費」といいます）はお客様に返還されないものとします。

5. 年額版のご利用にあたって初年度価格の10%、更新価格の20%を会員特典の充実にあてるものとします。ただし、「i-フィルター for マルチデバイス」のみ、初年度価格及び更新価格共に10%を会員特典の充実にあてるものとします。

6. デジタルアーツは、会員特典の提供により会員に生じた問題の解決を図るものとしますが、当該問題の完全なる解決を会員に保証するものではありません。

第5条（料金について）

1. 「i-フィルター」サービス利用に関する料金（会費を含み、以下「料金」といいます）については、デジタルアーツのウェブサイト（<https://www.daj.jp/>）又は家電量販店やインターネットサービスプロバイダ等、デジタルアーツに代わってサービス案内を行う第三者による料金案内をご覧ください。なお、一度支払われた料金は、第15条に定める場合を除いて、お客様に返還されないものとします。

2. お客様による料金の支払いがクレジットカードによる場合、お客様は各クレジットカード会社のお客様規約に従うものとします。

第6条（会員契約をお断りする場合について）

デジタルアーツは、審査の結果、お客様が次の各号のいずれかに該当することがわかった場合、その方の会員契約の成立を承認しないことがあります。デジタルアーツが会員契約の不承認を決定するまでの間に、お客様が「i-フィルター」サービスを利用したことにより発生する料金は、お客様の負担とし、お客

様はデジタルアーツからの請求に対して直ちに銀行振込にてお支払いいただくものとします。

- (1)お客様が実在しないこと。
- (2)入会申込をした時点で、過去に会員契約の違反等で除名処分を受けたことがあること。
- (3)入会申込の際の申告事項に、虚偽の記載、誤記、又は記入漏れがあったこと。
- (4)入会申込をした時点でデジタルアーツの製品又はサービスの料金の支払を怠っていること又は過去に支払を怠ったことがあること。
- (5)入会申込の時にデジタルアーツが定めるお支払い回収代行会社から、お客様との代金回収契約の締結を拒否あるいは解約になった場合があること。
- (6)お客様が未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、入会申込の手続が成年後見人によって行われておらず、又は入会申込の際に法定代理人、保佐人若しくは補助人の同意を得ていなかつたこと。
- (7)デジタルアーツの業務の遂行上又は技術上支障があること。
- (8)暴力、威力と詐欺的手法を駆使して経済的利益を追求する集団又は個人である反社会的勢力との関係が認められること。

第7条（変更内容の通知について）

「i-フィルター」サービスのお客様は氏名等の登録内容に変更があったときは遅滞なく、デジタルアーツに対し、デジタルアーツの定める手段で変更内容を通知するものとします。なお、内容変更の通知がないことによりお客様に生じた不利益については、お客様がその責任を負うものとします。

第8条（「i-フィルター」サービスの中止・中断・制限について）

- 1. デジタルアーツは、以下の各号のいずれかに該当する場合、お客様による「i-フィルター」サービスの全部若しくは一部の利用又はデジタルアーツによる「i-フィルター」サービスの全部若しくは一部の提供を中止、中断又は制限（以下「中止等」といいます）することができるものとします。
 - (1) 「i-フィルター」サービスの保守、点検、工事等を行うとき。
 - (2) 「i-フィルター」サービスの不具合、第三者による「i-フィルター」サービスを構成するシステムへの不正アクセス等により本プログラムが利用できないとき。
 - (3) 火災、停電、天災地変、「i-フィルター」サービスを構成する第三者のサービスの障害等の非常事態その他の不可抗力事由が発生したとデジタルアーツが判断したとき。
 - (4) 法令又は官公庁の命令等による措置に基づき本プログラムが利用できないとき。
 - (5) 「i-フィルター」サービスの基盤となっている第三者のサービスにおける通信・容量制限等が発生したとき又はそのおそれがあるとき。
 - (6) その他、デジタルアーツが必要であると判断した場合。
- 2. デジタルアーツは、前項の規定によりお客様による「i-フィルター」サービスの全部若しくは一部の利用又はデジタルアーツによる「i-フィルター」サービスの全部若しくは一部の提供を中止等する場合、お客様に対して原則として事前に通知するものとします。やむを得ない場合には事後に通知します。
- 3. お客様は、第1項の中止等に関するデジタルアーツからの指示があった場合、当該指示に従い直ちに必要な対応を実施するものとします。

第9条（「i-フィルター」サービスの廃止について）

1. デジタルアーツは、「i-フィルター」サービスの全部又は一部を廃止することがあります。ただし、「i-フィルター」サービスの全部を廃止するにあたっては、廃止しようとする日の3か月前までに、お客様に対して通知を行います。
2. デジタルアーツが予期し得ない事由又は法令・規則の制定・改廃その他天災等のやむを得ない事由によって「i-フィルター」サービスを継続し得ず、前項の予告期間を設けることができない場合であっても、デジタルアーツは可能な限り速やかにお客様に対して通知を行います。

第 10 条（ID、お取引 ID 及び管理パスワードの管理責任）

1. お客様はデジタルアーツから「i-フィルター」サービスを利用するためには必要な ID、お取引 ID 及びパスワード（以下「ID 等」といいます）の発行を受けた場合、「i-フィルター」サービスを利用するためのみ当該 ID 等を使用するものとし、当該 ID 等が第三者（「i-フィルター」サービスを利用する権限のないお客様の従業員を含みます。以下本条において同じ）に開示又は漏洩することができないよう善良な管理者の注意をもって管理するものとします。
2. お客様の責めに帰すべき事由により、ID 等が第三者に開示又は漏洩し、当該第三者が ID 等を用いて、「i-フィルター」サービスを利用した場合、お客様による利用とみなします。
3. 前項の第三者による利用に関し、お客様に損害が生じた場合であっても、デジタルアーツは、一切の賠償責任を負いません。
4. お客様は、お客様の責めに帰すべき事由に基づく、ID 等の流出又はお客様に付与された ID 等を用いた第三者による「i-フィルター」サービスの不正利用（不正アクセス、情報の窃取、クラッキング等）につき全ての責任を負うものとし、万が一係る原因により第三者からデジタルアーツに対して何らかの請求がなされた場合には、お客様は、これによりデジタルアーツが被った一切の損害（信用毀損を含みます）、費用（弁護士費用等の防御費用と損害拡大を防止しデジタルアーツに対する社会的信頼を維持するための措置に要した費用を含みます）を負担するものとします。第三者からデジタルアーツに対する裁判外又は裁判上の請求があった場合には、デジタルアーツはこれにより予想される損害、費用等の合理的な見積り額を、お客様に対して予め請求するものとします。
5. お客様は、ID 等が第三者に流出し、又は不正に使用されたことを発見した場合、直ちにデジタルアーツにその旨を通知し、且つ不正使用防止措置を講じなければならないものとします。お客様が不正使用を防止するために十分な措置を講じることができないと判断した場合には、デジタルアーツはお客様に対する「i-フィルター」サービスの提供を中止することができます。
6. ID 等が外部に流出し、且つ管理パスワードの変更によっては「i-フィルター」サービスのお客様以外による不正利用を防止することができないと判断する場合にはデジタルアーツは当該 ID 等を失効させることができるるものとします。

第 11 条（補償）

1. お客様による「i-フィルター」サービスの利用、お客様の本契約違反若しくはお客様による第三者の権利侵害に起因又は関連して生じた全てのクレームや請求については、お客様の費用と責任で解決するものとします。
2. 当該クレームや請求への対応に関連してデジタルアーツに費用が発生した場合又は損害賠償金等の支払いを行った場合については、お客様は当該費用及び損害賠償金等（デジタルアーツが支払った弁護士費用を含みます）を負担するものとします。

第12条（確認、禁止事項等）

お客様は以下の各号に定める事項を認識しなければなりません。

- (1) お客様が送信（発信）したものを除き、「i-フィルター」サービスに含まれているコンテンツ、個々の情報（データ）及び情報（データ）の集合体に関する知的財産権はデジタルアーツ又は正当な権利を有する第三者に帰属しています。
- (2) お客様は、「i-フィルター」サービスの利用権を、譲渡、担保として第三者に提供又は再販売しないことに同意するものとします。
- (3) お客様は、「i-フィルター」サービスへの不正アクセス及び「i-フィルター」サービスを用いた不正アクセスを行わないこととします。
- (4) お客様が本契約に違反した場合には、当該違反行為をデジタルアーツが差し止める権利及び当該行為によってお客様が得た利益相当額をデジタルアーツが請求することができる権利を有することに、お客様は予め同意するものとします。
- (5) デジタルアーツは、書面又は電子メールにより事前にお客様に通知することを条件に、お客様の本契約の遵守を確認する為にお客様に対し定期的な監査を行う権限を有することとします。

第13条（非保証）

デジタルアーツは、「i-フィルター」サービスがその主要な点においてマニュアル記載の機能を有することを確認していますが、当該確認にかかわらず、「i-フィルター」サービスは現状有姿のままお客様に提供されるものであり、デジタルアーツは、お客様に対して、「i-フィルター」サービスに関して、下記各号を含む、動作保証、利用目的・機器等への適合性の保証、利用結果に関わる適格性若しくは信頼性の保証、第三者権利侵害の不存在に係る保証を含む、明示若しくは默示の、一切の保証、表明、約束等を行わないものとします。

- (1) 情報のカテゴリ分類等のサービス内容がお客様の希望を満たすこと。
- (2) データベースに含まれているデータが適切にカテゴリ分類されていること。
- (3) 一切瑕疵が存在しないこと。
- (4) 「i-フィルター」サービス提供に不具合、エラー、障害又は中断が生じないこと。
- (5) 「i-フィルター」サービスから得られる情報等が正確なものであること。
- (6) 不具合やバグが修正されること。
- (7) 第三者の権利を侵害しないこと。
- (8) あらゆる環境において動作すること。
- (9) 「i-フィルター」サービスで用いられているアルゴリズムが完全又は正確であること。
- (10) 動作環境として明示されている環境下において、永続的に「i-フィルター」サービス提供が行われること。
- (11) 全ての希望する URL、IP アドレス、電子メール、マルウェア、ソフトウェア及び／又は電子ファイルへのアクセスを許可し又はブロック若しくは禁止すること。
- (12) 潜在的に許可すべき又は潜在的にブロックすべき全ての通信又は電子ファイルを識別すること。
- (13) 「i-フィルター」サービスの利用に当たり、「i-フィルター」サービス及びインターネットへの接続が停止されないこと。

第14条（解除）

1. デジタルアーツは、お客様が本契約に違反した場合には、本契約を守っていただくように書面（電子メールを含みます）による催告を行い、相当期間経過後も改善されない場合、本契約を解除することができるものとします。
2. 前項にかかわらず、お客様に以下の各号の一にでも該当する事由が生じた場合、デジタルアーツは、直ちに本契約を解除できるものとします。
 - (1) 虚偽の事項の通知、会費を支払わない等本契約を継続し難い重大な契約違反又は背信行為があつた場合
 - (2) サポート窓口に対し正当な理由もなく長時間の電話をすること、同様の繰り返し電話を過度に行うこと、不当な義務の強要、威嚇、脅迫をもつてデジタルアーツの業務に支障をきたした場合
 - (3) 法令に違反し、又は公序良俗に反する行為を行つた場合
 - (4) 資産、信用、営業、組織、体制に重大な変化が生じ、本契約に基づく義務の履行が困難になるおそれがあると認められる場合
 - (5) 暴力、威力と詐欺的手法を駆使して経済的利益を追求する集団又は個人である反社会的勢力との関係が認められる場合
 - (6) その他、本契約を継続することが困難と認められる相当の事情が生じた場合
3. 本契約の終了後においても、第3条（第2号は除く）（「i-フィルター」サービス利用許諾について）、第4条（会員特典について）第4項、第5条（料金について）第1項、第6条（会員契約をお断りする場合について）、第10条（ID、お取引ID及び管理パスワードの管理責任）第2項乃至第4項、第11条（補償）、第13条（非保証）、本項、第15条（賠償責任の制限）、第16条（情報の取得について）第2項乃至第6項、第17条（その他の条件）その他性質上存続すべき事項は、本規約終了後も引き続き存続するものとします。

第15条（賠償責任の制限）

1. 本契約に関連してお客様又は第三者が被つたあらゆる損害（アクセスを許可し又はブロック若しくは禁止すべきであった、あらゆるURL、IPアドレス、実行ファイル又は電子ファイルへのアクセスに関するクレームに関する損害、事業利益の損失、事業の中止、データの損失、その他金銭的損害を含みますが、これらに限定されません）について、債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因のいかんを問わず、また、損害の発生の予見可能性の有無を問わず、お客様が責任を負うものとします。
2. デジタルアーツは、「i-フィルター」サービスに対する第三者の権利侵害の主張に起因する損害、「i-フィルター」サービスの不具合による損害、お客様による「i-フィルター」サービスの操作ミスに起因する損害、お客様、デジタルアーツ若しくは第三者が設置、維持管理する機器装置の障害に起因する損害、第三者プログラムに起因する損害、ウイルス、ハッキングその他不正アクセス行為に起因する損害、「i-フィルター」サービスに関するシステムの停止若しくは中断に起因する損害及び電気通信事業者、インターネット接続プロバイダー等の第三者に起因する損害についても前項と同様とします。
3. 「i-フィルター」サービスに誤字、脱字、位置ずれ等による表記上又は内容上の誤りがあったとしても、交換、修補、代金返還などの対応は致しません。また、それによりお客様又はお客様以外の第三者に損害が生じたとしても、デジタルアーツは一切その責任を負いません。
4. 本契約に関連して、デジタルアーツの責めに帰すべき事由によってお客様に損害が生じた場合、デジタルアーツは、当該損害の原因行為の内容、回数にかかわらず、本規約第5条に基づきお客様が過去12

か月間に「i-フィルター」サービス利用に関する料金として実際に支払った料金の合計額を上限として、これを賠償する責任を負うものとします。ただしデジタルアーツに、当該損害が生じた原因につき故意又は重過失がある場合はこの限りではないものとします。

5. 本規約においてデジタルアーツの責任を免除又は限定する規定が、民法、消費者契約法その他の法令により無効又は合意しなかったものとみなされた場合は、デジタルアーツは、お客様に対して、お客様に実際に生じた直接的且つ現実の損害を賠償する責任を負うものとします。

第 16 条（情報の取得について）

1. お客様が「i-フィルター」サービスの利用に際し入力した情報及び「i-フィルター」サービスの利用状況（検索ワード、アクセスログ、遮断された情報の URL 等を含みますがそれらに限定されません）は、デジタルアーツのウェブサーバーへ送信されます。デジタルアーツは、当該情報を入力したお客様へのサービス提供及び個人情報と関連付けない形でのマーケティング分析のために利用します。

2. お客様は「i-フィルター」サービスがインストールされているインターネット接続機器の利用者（以下「利用者」といいます）の同意を得た上で、当該利用者に関する個人情報及び通信内容を取得・閲覧等することができるものとします。前記の利用者による同意の有無によらず、お客様による利用者の個人情報及び通信内容の取得・閲覧等に起因してお客様と利用者の間に発生する紛争に関しては、お客様が自らの責任及び負担において処理解決するものとし、デジタルアーツに何らの迷惑も及ぼさないものとします。また、お客様による利用者の個人情報及び通信内容の取得・閲覧等に起因してデジタルアーツと利用者の間に紛争が生じた場合、お客様は紛争の解決のためにデジタルアーツの要請に応じデジタルアーツに協力するものとします。

3. 本契約において「機密情報」とは、本契約に関連して、デジタルアーツがお客様に対して書面（電子メールを含みます）、電磁的記録媒体、口頭その他の手段により開示した技術上若しくは販売上の情報、「i-フィルター」サービスに関する情報又は、該当する場合において、本契約の存在若しくは内容をいいます。但し、次の各号に定める情報は機密情報に含まれません。

- (1) お客様が開示を受けた時点で、既に公知であった情報
- (2) お客様が開示を受けた後、お客様の責めによらず公知となった情報
- (3) お客様が開示を受けた時点で、既にお客様が合法的に取得していた情報
- (4) 機密情報によらずお客様が独自に開発した情報
- (5) お客様が第三者より機密保持義務を課せられることなく合法的に提供された情報

4. お客様は、機密情報をデジタルアーツの事前の書面（電子メールを含みます）等による同意を得ることなく、第三者（デジタルアーツの競合他社を含みますが、これに限定されません）に開示、提供又は漏洩してはならず、「i-フィルター」サービスの利用のために必要最小限度の範囲を超えて使用し又は複製してはなりません。

5. お客様は、本契約が終了したとき又はデジタルアーツが要求したときに、デジタルアーツの選択に従い、速やかに機密情報（複製物を含みます）を返還又は破棄（電磁的記録媒体の場合は消去）します。

6. お客様が保有する個人情報をデジタルアーツが取り扱う際は、「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に従うものとします。

第 17 条（その他の条件）

1. 本契約には日本国の法（手続法を含みます）が適用されるものとし、本契約により生じる紛争について

は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2. デジタルアーツは、天災、法令・規則の制定・改廃、伝染病、その他の不可抗力によって「i-フィルター」サービスの履行が妨げられた場合には、利用契約その他的一切の規定にかかわらず、係る不可抗力によってお客様に生じた損害について一切の責任を負担しないものとします。
3. 本規約の各条項のいずれかが無効又は執行不能であることが判明した場合、当該条項は本規約の目的及び意図に沿った条文に置き換わるものとし、その他の条項は引き続き有効とします。
4. 本契約に基づくデジタルアーツの権利は、デジタルアーツが行使しない場合、又は行使が遅れた場合であっても、権利を放棄したものではありません。
5. デジタルアーツは、「i-フィルター」サービスに関する通知その他本規約に定めるデジタルアーツからお客様に対する通知は、デジタルアーツウェブサイト上への掲示又は電子メールによる方法その他デジタルアーツの定める方法によって行うものとします。通知は、デジタルアーツからの発信によってその効力が生ずるものとします。
6. 本規約は日本語を正文とし、本規約につき日本語以外の言語による翻訳が作成される場合、当該翻訳はお客様の参考のために作成されるに過ぎず、日本語の正文のみがお客様とデジタルアーツとの間で効力を有するものとします。
7. 本規約に定めのない事項又は本契約の履行につき疑義を生じた場合には、お客様とデジタルアーツで誠意をもって協議し円満解決を図るものとします。

第 18 条（本規約の内容等の変更）

1. デジタルアーツは、お客様への予告なく必要に応じて「i-フィルター」サービスの内容を変更（機能の追加、性能の向上に限りません。以下同じ）することがあります。デジタルアーツは、お客様に対し、要望に応じて本ソフトウェア製品の内容を変更する義務を負いません。
2. デジタルアーツは、お客様の一般の利益に適合する場合のほか、社会情勢、経済事情、税制の変動等の諸般の状況の変化、法令の変更、「i-フィルター」サービスに関する実情の変化その他相当の事由があると認められる場合には、「i-フィルター」サービスを提供する目的の範囲内で、第 5 条に定める料金の額、「i-フィルター」サービスの内容その他本規約の内容（以上を合わせて以下「本規約の内容等」といいます）を変更できるものとします。
3. デジタルアーツは、前項の定めに基づいて本規約の内容等の変更を行う場合は、変更後の利用規約の内容を、デジタルアーツのウェブサイト (<https://www.daj.jp/>) 上又はデジタルアーツに代わってサービス案内を行う第三者のウェブサイト上に表示する方法又はデジタルアーツの定める方法により通知する方法でお客様に周知するものとし、この周知の際に定める相当な期間を経過した日から、変更後の利用規約は適用されるものとします。
4. お客様は、変更後の本規約に同意しない場合には「i-フィルター」サービスの利用を中止するものとし、本規約の変更後も「i-フィルター」サービスの利用を継続する場合、変更後の本規約に同意したものとみなされます。

DD-10422-001 2020.4.1 改定

■個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）

デジタルアーツは、個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）を次のとおり定めます。なお、本文中の用語の定義は、個人情報の保護に関する法律（以下「個人情報保護法」といいます）及び関連法令によります。

1. 関係法令・ガイドライン等の遵守

デジタルアーツでは、個人情報保護法その他の関係法令、個人情報保護委員会の定めるガイドライン等及び本プライバシーポリシーを遵守し、個人情報を適法且つ適正に取り扱います。

2. 個人情報等の取得

デジタルアーツは、お客様の個人情報その他以下に定める情報（以上を合わせて以下「個人情報等」といいます）を適法且つ適正な手段により取得します。

なお、デジタルアーツが取得する個人情報等の内容は、その取得の方法に応じて以下のとおり区分されます。

(1) お客様から直接取得する情報

（お客様の情報） 氏名、電話番号、住所、メールアドレス、生年月日、クレジットカード情報等

（利用者の情報） 氏名、生年月日等

(2) 端末情報等

お客様が利用しているパソコン、スマートフォン等の端末上でデジタルアーツが提供するサービスを利用する場合、デジタルアーツは、シリアル ID、端末識別子、携帯端末識別子、フィルタリング設定、端末名、OS の種別やバージョン、アプリケーションのバージョン・バンドル ID・ユーザーエージェント、閲覧ウェブページの情報・インターネット履歴（IP アドレス、リファラー等）、アプリケーションの利用時間、ネットワーク接続状態等をアプリケーションにより自動に又はお客様の入力により取得する場合があります。またデジタルアーツは、お客様が端末に関連付けた名前、端末の種類、電話番号、国、及びユーザー名、若しくはメールアドレスなど、お客様が提供することを選択したその他のあらゆる情報をアプリケーションにより自動に又はお客様の入力により取得する場合があります。

(3) 位置情報

お客様が端末又は携帯端末上で、デジタルアーツが提供するサービスを利用し、そこで位置情報を提供することを認めた場合、デジタルアーツは、お客様の現在地に関する情報を取得することがあります。

3. 個人情報の利用目的

デジタルアーツは、お客様の個人情報等について、以下の利用目的の範囲内又はその取得状況から明らかである利用目的の範囲内で利用し、ご本人の同意がある場合又は法令で認められている場合を除き、他の目的で利用しません。デジタルアーツは、下記各号に規定する事項に利用する目的で、前項記載の個人情報等を収集する場合があります。

(1) お客様への「i-フィルター」サービスの提供（サポートを含む）

(2) デジタルアーツが取り扱う各種製品・サービスに関する案内

(3) デジタルアーツが主催・共催・協賛・出展するセミナー・展示会等に関する案内、申込みの確認、又は入場券等の送付

(4) デジタルアーツが行う顧客満足度調査等のアンケートの依頼

(5) デジタルアーツがお客様個人を特定できない形で個人情報を統計的に処理した情報を集約し分析す

る等して、調査結果としてまとめたものの公表

(6) デジタルアーツがお客様に対して行う業務上の連絡

(7) デジタルアーツがお客様との契約を履行する上で必要となる事項（各種サービスへの登録の確認等）

(8) デジタルアーツが行う各種製品・サービスの請求、支払とその確認等

(9) 問合せ又は依頼等への対応、請求のあった資料等の送付

(10) デジタルアーツが行うマーケティング分析

(11) 個人情報に関するデジタルアーツの社内諸規程及びコンプライアンス・プログラムに準拠した秘密保持契約等の契約を締結し、利用目的を精査・確認した上でのデジタルアーツのグループ会社、委託先及び第三者への個人情報の提供

(12) その他事前に通知し又は公表した目的

(13) 契約上のデジタルアーツの責任を果たすため

(14) より良い製品・サービスを開発するため

(15) 有用な情報を届けるため

(16) 本システムの基盤となっている第三者のサービスにおける通信量・容量を適切に保つため

(17) 「青少年が安全に安心してインターネットを利用する環境の整備等に関する法律」（平成二十年法律第七十九号）における携帯電話インターネット接続役務提供事業者等に課される、同法が青少年が青少年有害情報の閲覧をすることを防止するための措置として規定する青少年有害情報フィルタリング有効化措置実施義務（同法第16条）の履行への協力として、青少年有害情報フィルタリング有効化措置に関する情報を携帯電話インターネット接続役務提供事業者等（デジタルアーツが取引する代理店等を通じて提供する場合も含む）へ提供するため

（注1）「デジタルアーツのグループ会社」とは、上記利用目的が遂行される時点で、デジタルアーツが総株主の議決権の過半数を所有する又は所有される会社をいいます。

（注2）個人情報等の提供は全てお客様からの任意となっております。ただし、デジタルアーツが依頼する個人情報等を提供がない場合は、問合せ又は依頼等への対応、資料等の送付、並びにサービスの提供等ができない場合があります。

4. 共同利用

デジタルアーツは、デジタルアーツのグループ会社の販売促進活動、又はデジタルアーツのグループ会社が取り扱う各種製品・サービスの提供及び販売促進活動の充実を目的として、上記2で記載した個人情報等並びに試用版を含む「i-フィルター」サービスの利用状況又は契約状況に関する各種情報（ID等）を、デジタルアーツのグループ会社との間で共同利用することができます。

また、デジタルアーツは、上記2で記載した個人情報を、デジタルアーツのパートナー企業との間で共同利用することができます。パートナー企業における利用目的は上記3.第17号で定めるものと同様とします。

（注）パートナー企業とは、当社ビジネスパートナープログラムに参加している企業をいいます。一覧は当社ホームページをご覧ください。

デジタルアーツのグループ会社及びパートナー企業（以下「グループ会社等」といいます）への個人データの提供に際しては、個人情報に関するデジタルアーツの社内諸規程及びコンプライアンス・プログラムに準拠した秘密保持契約等の契約を締結し、適切な監督を行うものとし、共同利用される個人情報の

管理は、デジタルアーツが責任を負います。デジタルアーツのグループ会社等への提供を停止することを希望するお客様は下記個人情報に関するお問合せ窓口まで連絡するものとします。

5. 個人データの委託

デジタルアーツは、業務を円滑に進めお客様により良いサービスを提供するため、お客様の個人データの取扱いを協力会社に委託する場合があります。ただし、委託する個人データは、委託する業務を遂行するのに必要最小限の情報に限定します。

6. 個人データの第三者提供

(1) デジタルアーツは、上記 2 に記載の方法で取得した個人データを、上記 3 第 17 号で記載した利用目的の達成に必要な範囲で第三者へ提供することがあります。

(2) デジタルアーツは、前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当すると認める場合は、本人の権利利益に最大限の配慮を払いつつ、個人情報を第三者に提供する場合があります。

①本人から同意を得た場合

②法令に基づく場合

③人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合

④公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合

⑤国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けたものが、法令の定めにより遂行することに協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることによりその遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

⑥利用者情報を個人が識別されない形式のデータに加工した場合

7. 個人データの管理

(1) データ内容の正確性の確保

デジタルアーツは、お客様の個人データにつき、利用目的の達成に必要な範囲内において、正確且つ最新の内容に保つとともに、利用する必要がなくなったときは当該個人データを消去するよう努めます。

(2) 安全管理措置

デジタルアーツは、お客様の個人データの漏洩、滅失又は毀損の防止その他の安全管理のために必要且つ適切な措置を講じます。

(3) 従業者の監督

デジタルアーツは、お客様の個人データを従業者に取り扱わせるに当たっては、個人情報の適正な取扱いを周知徹底するとともに適正な教育を行い、必要且つ適切な監督を行います。

(4) 委託先の監督

デジタルアーツは、お客様の個人データの取扱いを委託する場合には、委託先には適切な安全管理措置を講じている協力会社を選定し、委託先に対し必要且つ適切な監督を行います。

8. 保有個人データの開示等について

デジタルアーツは、お客様ご本人からの保有個人データ（個人情報保護法第 2 条第 5 項に定めるものを

いいます）の開示、訂正、利用停止等のご請求に対して以下により適切に対応してまいります。

- (1) デジタルアーツは、お客様から保有個人データの開示ご請求があった際には、デジタルアーツ業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合その法令に定める場合を除き、お客様に対して当該保有個人データの開示を行います。
- (2) デジタルアーツは、保有個人データの内容が事実と異なる場合には、お客様からのご請求により、利用目的の達成に必要な範囲内において、当該保有個人データの内容の訂正、追加又は削除を行います。但し、訂正等を行うことによって、提供することが困難になる、若しくはできなくなる製品やサービスが発生する場合があります。

(3) デジタルアーツは、保有個人データが利用目的の制限に違反して取り扱われている場合、不正の手段により取得された場合、又は法令に違反して第三者に提供されている場合には、お客様からのご請求により、違反を是正するために必要な限度で当該保有個人データの利用の停止又は消去を行い、又は第三者への提供を停止します。但し、利用停止等を行うことが困難な場合であって、お客様の権利利益を保護するために必要なこれに代わるべき措置をとるときは、当該措置をもって利用停止に替えることとします。

9. 開示等のご請求及びお問い合わせ先

お客様又はユーザーは、上記に記載した保有個人データの開示等の請求を行う場合は、デジタルアーツの定める手続に従うものとします。お客様又はユーザーは、デジタルアーツにおける個人情報保護に関して質問等がある場合には、下記個人情報に関するお問合せ窓口に対して問合せを行うものとします。
個人情報に関するお問合せ窓口 E-Mail: privacy@da.j.co.jp

10. 本プライバシーポリシーの改定について

デジタルアーツは、本プライバシーポリシーの内容を適宜見直し、必要に応じて変更することがあります。その場合、改定版の公表の日から変更後のプライバシーポリシーが適用されることになります。

以上